



正子とみんなで作る 県政報告 VOL.18

一生懸命たよい



CHANGE! チェンジ! CHANGE!

次代を担う子ども達の為に今こそ政治の見直しを!

新しい年を迎え、ご清祥のことと存じます。厳しい経済・格差社会、地域医療と佐久総合病院再構築、佐久市内5高校中1校減等山積みの課題に全力でぶつかり、今こそ住民役の住みよい社会の構築を目指す時です。

12月議会では、4月より特別職(63人)給与(知事1ヶ月33万余円アップで128万円余円等)を上げたままで、県立病院分べん費11万5千円から18万円(山梨県7万円、東京都8万余円)へと全国1位に値上げ! これでは赤ちゃんは産めません。

1月13日、16年振りに臨時議会を開き、県民のくらしや経済活動の「安全・安心・安定」確保の為、緊急経済対策として約58億円を補正しました。ピンチをチャンスにかえ、あせらず、あきらめず、明るくあたたかく、皆で力を合わせて頑張りましょう。

12月定例県議会のご報告

補正総額10億1300万円(内約8億3000万円は県営日滝原産業団地1区画分譲の為県土地開発公社から用地を買い取る費用)



1月臨時県議会で賛成討論

今回、県は30億円の借金(県債を発行)をしたので緊急を要さない浅川ダムの予算は見送り、国の16団体に1億6000万円の負担金等は見直し、今回こそ知事等議員の報酬アップ分を戻し、県民活力の為に使おう。

財政 財政運営について

Q. 「県債の発行(借金)は元金償還の範囲内」という方針が転換されそうだが、その場合の歯止めは? 無駄はないのか事業の優先順位も考えるべきだ。

A. (知事) 不足すれば借金(県債)せざるを得ない。

全国トップの借金県ゆえ7年間給与も事業も抑えて減らしてきたのに……。制限なしでは夕張のように再建団体になってしまう!

衛生 佐久総合病院再構築と高度医療センターの実現について

Q. 佐久総合病院の再構築にある「高度医療センター」の構想をどう見るか?

A. (衛生部長) 実現すれば東信地域の高度医療のセンター的なものと認識している。白田地区の病院が抱える課題解決につながるものと考えている。

Q. 三者会談(県・市・厚生連)の感触と今後の見通しは? また再構築に関する市民の声を聞く署名を病院が始めたがどう思うか? 予定地中込周辺住民の建設要望の重みをどう感じているか?

病院 県立病院産科の分べん料金等の値上げについて

Q. ●昨年度5000円値上げの経過は? 今回の18万円の根拠と用途は?
●県立病院の財源の為の値上げは少子化対策と逆行しないか?

